



2025年11月21日(金)

第2804号

八幡西ロータリークラブ週報

例会日 毎週金曜日 例会場 千草ホテル 北九州市八幡東区西本町1-1-1 事務局:093-681-0694

2025~2026年度

会長 村山 大成

副会長 緒方 忠

幹事 安部 修司

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



本日の例会

1. ロータリーソング 「我らの生業」
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 祝誕生 金久保 和君 S51年11月17日
高嶋 雅樹君 S38年11月21日
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. 卓話 IMリハーサル(第1回)

前例会の出席報告 11月14日(金)

例会食事カロリー	1,100Kcal
会員数	(51名)
当日の出席数	44名
ゲスト	1名
ビジター	0名
会員出席率	86.27 %
前々例会の修正出席率	86.27 % (11/7)

会長の時間

会長 村山 大成 君

11月に入り、濃密なロータリーライフを過ごしています。今月は、直方中央RC創立50周年の行事への参加、八幡南へのIMの案内、まつり起業祭への参加、そしてIM親睦ゴルフへ参加致しました。24年続けてきたロータリーライフですが、今が最も堪能している時期だと感じています。八幡南ロータリークラブでは、現副会長の後任を6月から7月にかけて決めており、さらに次の副会長ももうすぐ決まる予定です。私見ですが、このように早期に役職を決める仕組みは素晴らしいと思います。当クラブもこれに近づければ、八幡西ロータリークラブもさらに活気あるクラブになるでしょう。野球同好会は、12月の試合に向けて一生懸命練習しています。お時間があれば、ぜひ応援に来てください。また、12月11日には忘年家族会を予定しています。できる限りご家族を連れてきていただき、食事も楽しんでもらえればと思っています。家族忘年会には、一人でも多くの方に参加していただけることを願っています。



出席委員会

委員長 紙上 義全 君
年間100%出席の方の
表彰があります。
稻富君、小嶋君、紙上
君の3名です。
おめでとうございます！

次回例会のお知らせ

11月28日(金) 卓話

新入会員自己紹介

吉田浩二 君、田中慎太郎 君、中村智和 君の諸君

理事会報告 2025~2026年度11月臨定例理事会 議事録

開催日 2025年11月14日(金) 例会終了後

<議題>

- 1) 2025~2028年度 12月例会プログラムについて
12月 5日 年次総会(次年度理事・役員選出)
12日 忘年家族会を11日(木)に変更して開催
19日 第2回 IMリハーサル
※第2回 IM実行委員会会議を変更
26日 クラブアッセンブリー
(各委員会上半期実績報告と下半期展望)
- 2) 2025~2026年度地区大会会員交歓会参加について
日 時: 2026年3月7日(土) 18:00 ~ グランドハイアット福岡
参加料: 1人 22,000円
会長、幹事、副会長の3名は、会負担とする。また、ガバナー及びガバナー補佐についても会の負担とする。
地区から出席依頼があった地区委員長(委員)については理事会で検討する。

<上記了承>

<承認>

3) その他

- (1) 地区大会永年皆勤表彰対象者(2024.7.1 ~ 2025.6.30)
40年:井上 俊司 君、35年:江戸 達也 君
- (2) IMゴルフ出席者のメークアップについて
参加者については、メークアップを認める。

<承認>

幹事報告

幹事 安部 修司 君

- 1) ロータリーレート変更のお知らせ
11月1日から1ドル154円(従来149円)

2) 例会変更のお知らせ

★門司RC

- 12月 2日(火) 12:30 ~ 移動例会 門司港プラザ俱楽部
- 12月 9日(火) 12:30 ~ 移動例会 門司港プラザ俱楽部
- 12月 16日(火) ⇒ 20日 18:30 ~ 忘年家族会 門司俱楽部
- 12月 23日(火) 12:30 ~ 移動例会 門司港プラザ俱楽部
- 12月 30日(火) 休会

★門司西RC

- 11月 27日(木) 移動例会 唐戸市場(明太子づくり体験)
- 12月 11日(木) 18:30 ~ 忘年家族会 THE BANK MOJIKOU
- 12月 25日(木) 休会

★小倉中央RC

- 12月 22日(月) 18:30 ~ 忘年家族会 リーガロイヤルホテル小倉
- 12月 29日(月) 休会

★八幡中央RC

- 12月 8日(月) 18:30 ~ 家族忘年会 千草ホテル
- 12月 22日(月)、29日(月) 休会

★直方RC

- 11月 27日(木)、12月 25日(木) 休会

★直方中央RC

- 12月 22日(月) 夜間例会 年末放談会
- 1月 26日(月) 夜間例会 新年家族会
- 12月 29日(月)、1月 5日(月) 休会

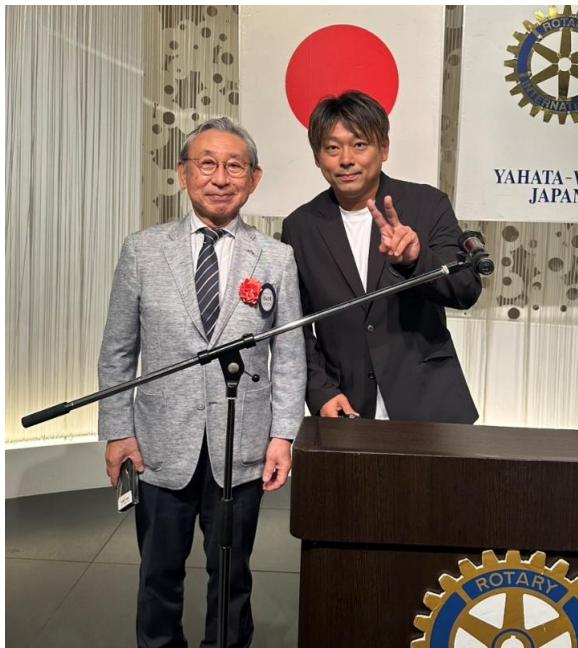
祝誕生

村山大成君 昭和31年11月14日生

今日で69歳になりました。先日のIM親睦ゴルフでは、9年ぶりにプレーしました。最近は野球やゴルフなど、生活や仕事の中でこれまでできていたことが難しくなったり、失敗も増えました。しかし、その分良いこともあり、人に優しくなれた気がします。自分の失敗が増えたことで、人の失敗も自然と許せるようになりました。ただ、妻だけは、僕に対する期待の表れか、僕の失敗をなかなか許してくれません。これからは、自分にも人にも優しくあり、妻や周りの期待に応えられるよう努力したいと思います。

三島靖男君 昭和55年11月6日生

11月6日で45歳になりました。ロータリークラブでは、今回で13回目の誕生日祝いをしてもらいました。私は娘と誕生日が同じですが、娘は当日、宿泊研修で不在だったため、4年ぶりに天神で妻とランチに行きました。今年は12月に久留米で野球部の試合があるので、練習や準備を進めています。よければ、ぜひ応援に来てください。



誕生日 おめでとうございます!!

ニコニコボックス

- 八幡西ロータリークラブ様 本日の卓話よろしくお願ひします。
- 2700地区インター アクト委員長 小倉中央RC 狩野博司君
- 卓話「2700地区インター アクトの現状と未来」
- 2700地区インター アクト委員長 狩野博司様よろしくお願ひします。
- 高嶋、大林、坂本、井上、江崎、富田、安東、藤村、岸野
伊豆、小嶋、中村、安部、大野、野田、江藤、緒方、稻富
吉田(浩)、八尋、波多野、永吉、太田(信)の諸君
- 地区インター アクト委員長 狩野博司さんを歓迎して
伊豆先生 写真ありがとうございます。 吉田(総)君
- IM親睦ゴルフのご協力を頂き、本当にありがとうございました。IMを一丸となって成功させましょう。
- 宮島、大林、松尾の諸君
- 吉田総次郎さんゴルフ頑張って下さいね。 岸野君
- 第80回福岡県美術展覧会デザイン会員の部にて第80回記念賞を受賞しました。北九州市立美術館にて11月20日(火)～11月24日(月)まで展示されます。また、来年1年間福岡県議会議長室に展示されることになりました。お時間のある方はどうぞご高覧下さい。 有松君
- 誕生日自祝 村山、三島の諸君

委員会報告

国際奉仕常任委員会 委員長 太田 吉彦君

11月24日、タイのサラブリ県で行われる、財団補助金を活用した浄水器設置の件について、本日例会後に打ち合わせを行いますので、お集まりください。

親睦・健康管理委員会 委員長 野田 博志君

12月11日(木)18時30分より、家族忘年会を行います。出欠については、皆さんからすでに頂いていますが、家族の方が参加できる場合は、私までお知らせください。来週までにご連絡いただければ受付いたします。

同好会報告

ゴルフ同好会 松尾和典君

11月12日に開催されたIMゴルフコンペでは、多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、大きなトラブルもなく無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。次回の予定についてお知らせいたします。次回は1月12日(成人の日)に、若松ゴルフクラブで開催する予定です。集合は9時3分で、7組を予定しています。また、同日18時30分から新年会も行いますので、ゴルフのプレーと新年会の両方にご参加いただけるよう、予定をあけておいてください。詳細については、開催の約1か月前にLINEで案内をお送りします。

卓話 「2700地区インター アクトの現状と未来」

第2700地区インター アクト委員会
委員長 狩野 博司様



第2700地区インター アクト委員会の狩野博司委員長より、インター アクトの概要と活動内容についてご講演いただきました。インター アクトは、12歳から18歳までの青少年を対象とした奉仕クラブであり、日本全体で約14,000人、2700地区では約1,000人の生徒が参加しています。地区内では、ボリオ募金、地域清掃、介護施設の訪問、子ども食堂の支援など、多様な奉仕活動が展開されており、ロータリアンによる支援や他校との交流が大きな特徴となっています。一方で、生徒・学校・クラブ間での意識の差、活動の継続性、モチベーションの維持といった課題も指摘されました。これに対し地区では、年間計画の策定、定期懇談会の開催、引継ぎマニュアルの整備などの取り組みを行い、安定した活動運営を目指しているとのことでした。狩野委員長は、インター アクト活動を通じて将来のロータリアンを育成し、正しいロータリー認識を次世代に広めていくことの重要性を強調されました。